

まちが学び舎 Letter

“ふるさとから豊かな生き方を学ぶ”「ふるさと・キャリア教育プロジェクト」

2021.6.16

担当：学びの場クリエイター 西村



6月12日(土)

拳ノ川小学校参観日「山の学習・巣箱づくり」
森林環境学習として、門田先生による「野鳥のお話」のあと、親子での「巣箱づくり」が行われました。緑の木々に囲まれ野鳥の声も聞こえる、拳ノ川小学校にピッタリの活動です。

(巣箱づくり中のつぶやき)

「どうすればまっすぐ釘を打てるかな」

「けっこうかたいなあ」

「手がいたい」

「打つところが楽しかった」

「屋根をつけるところが難しかった」

「(巣箱の中をのぞいて) 暗いなあ…」(鳥の気持ちを想像?)

「開くところがおもしろい」(水筒や筆箱を巣箱の中に入れていた人もいました!)

「(バーナーで焼くのはなぜか?) いいにおいがするから」

「めっちゃいいにおい」

「<長持ちさせるためと先生に聞いて知っていたけれど> この理由もおもしろいですね」

「小鳥に入ってきてもらいたい」

「家に持って帰りたい!」

「うちには2,3か所、もう巣があるよ」

「家では、一緒に工作をすることはなかなかないので、よい機会でした(保護者の方)」



木目が美しい、すてきな巣箱が完成

木の手触り、かたさ、においなどに触れる機会、釘・金づちを使う機会、小さな鳥のことを想う機会、親子で一緒に1つのものを完成させる機会、本当にとても“よい機会”でした。鳥たちが遊びにくる秋、巣作りをする春が、今から楽しみです!



先生のお話と実際の野鳥の写真から、「巣箱づくり」へ



先生手作りの「巣箱キット」☆



親子で、力を合わせて・・・



よい時間です・・・



できたー！